

議第87号

令和5年度 下呂市水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和5年度下呂市水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

第2条 令和5年度下呂市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第4条本文括弧書き中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額124,520千円は、当年度及び過年度の損益勘定留保資金101,621千円及び消費税資本的収支調整額22,899千円で補てんするものとする。」を、「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額130,449千円は、当年度及び過年度の損益勘定留保資金108,863千円及び消費税資本的収支調整額21,586千円で補てんするものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

		収	入	
(科目)		(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款	資本的収入	490,994千円	△ 10,400千円	480,594千円
第2項	負担金	16,892千円	△ 10,400千円	6,492千円
		支	出	
(科目)		(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款	資本的支出	615,514千円	△ 4,471千円	611,043千円
第1項	建設改良費	246,298千円	△ 4,471千円	241,827千円

令和5年9月1日提出

下呂市長 山内 登

令和5年度 下呂市水道事業会計補正予算実施計画

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1. 資 本 的 収 入			490,994	△ 10,400	480,594	
	2. 負 担 金		16,892	△ 10,400	6,492	
		1. 負 担 金	16,892	△ 10,400	6,492	

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1. 資 本 的 支 出			615,514	△ 4,471	611,043	
	1. 建 設 改 良 費		246,298	△ 4,471	241,827	
		1. 改 良 費	221,498	△ 4,471	217,027	

令和5年度 下呂市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー:		
当年度純利益		△ 373,185
減価償却費		550,274
貸倒引当金の増減額 (△は減少)		4,528
賞与引当金の増減額 (△は減少)		150
長期前受金戻入額		△ 189,083
受取利息及び受取配当金		△ 456
支払利息		41,316
資産減耗費		5,722
未収金の増減額 (△は増加)		△ 114,707
未払金の増減額 (△は減少)		88,397
小計		12,956
利息及び配当金の受取額		456
利息の支払額		△ 41,316
業務活動によるキャッシュ・フロー		△ 27,904
II 投資活動によるキャッシュ・フロー:		
有形固定資産の取得による支出		△ 231,926
その他補助金等による収入		6,261
工事負担金の受入による収入		231
分担金の受入による収入		3,960
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 221,474
III 財務活動によるキャッシュ・フロー:		
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入		170,600
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出		△ 344,216
他会計からの出資による収入		299,542
財務活動によるキャッシュ・フロー		125,926
IV 資金増加(減少)額		△ 123,452
V 資金期首残高		952,865
VI 資金期末残高		829,413

令和5年度 下呂市水道事業予定貸借対照表
(令和6年3月31日)

単位:千円

	資	産	の	部		
1. 固定資産						
(1) 有形固定資産						
イ 土地				506,336		
ロ 建物	572,555					
減価償却累計額	△ 170,259			402,296		
ハ 構築物	11,938,341					
減価償却累計額	△ 3,889,919			8,048,422		
ニ 機械及び装置	2,527,192					
減価償却累計額	△ 1,434,450			1,092,742		
ホ 車両運搬具	25,812					
減価償却累計額	△ 3,665			22,147		
ヘ 工具器具及び備品	51,986			24,925		
減価償却累計額	△ 27,061			87,397		
ト 建設仮勘定						
有形固定資産合計				10,184,265		
(2) 無形固定資産						
イ 電話加入権				41		
無形固定資産合計				41		
固定資産合計						10,184,306
2. 流動資産						
(1) 現金預金					829,413	
(2) 未収金					167,767	
(3) 貸倒引当金					△ 2,229	
(4) 貯蔵品					8,901	
(5) その他流動資産					5,000	
流動資産合計						1,008,852
資産合計						11,193,158

		資	本	の	部		
		資	本	の	部		
3. 固定負債							
(1) 企業債	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債					2,603,414	2,603,414
	固定負債合計						2,603,414
4. 流動負債							
(1) 企業債	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債					309,666	309,666
(2) 未払金						192,555	192,555
(3) 引当金	イ 賞与引当金					3,500	3,500
	ロ 法定福利引当金					729	729
(4) その他流動負債						5,000	5,000
	流動負債合計					511,450	511,450
5. 繰延収益							
(1) 長期前受金	イ 国庫補助金					803,130	803,130
	ロ 工事負担金					891,332	891,332
	ハ 受贈財産評価額					891,377	891,377
	ニ 県補助金					1,990,713	1,990,713
	長期前受金合計					4,576,552	4,576,552
(2) 長期前受金収益化累計額	イ 国庫補助金					△ 354,582	△ 354,582
	ロ 工事負担金					△ 353,098	△ 353,098
	ハ 受贈財産評価額					△ 175,332	△ 175,332
	ニ 県補助金					△ 445,030	△ 445,030
	長期前受金収益化累計額合計					△ 1,328,042	△ 1,328,042
	繰延収益合計					3,248,510	3,248,510
	負債合計					6,363,374	6,363,374
6. 資本金							
7. 剰余金							
(1) 資本剰余金	イ 受贈財産評価額					14,809	14,809
	資本剰余金合計					14,809	14,809
(2) 利益剰余金	イ 減債積立金					80,686	80,686
	ロ 建設改良積立金					52,561	52,561
	ハ 当年度未処分利益剰余金					△ 1,673,122	△ 1,673,122
	利益剰余金合計					△ 1,539,875	△ 1,539,875
	剰余金合計					△ 1,525,066	△ 1,525,066
	資本合計					4,829,784	4,829,784
	負債資本合計					11,193,158	11,193,158
	6,354,850						6,354,850

令和5年度 下呂市水道事業会計に関する注記表

● 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 定額法を採用している。 なお、主な資産の耐用年数は以下のとおり。	年数は以下のとおり。
建物	16～60年
構築物	5～60年
機械及び装置	6～20年
車両及び運搬具	4～5年
工具器具及び備品	5～15年

(2) 無形固定資産
定額法を採用している。

2. 重要なリース取引の処理方法
所有権移転外リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金
・ 債権の貸し倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等については個別に回収の可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上している。

(2) 退職給付引当金
・ 岐阜県市町村職員退職手当組合に支払う負担金については、毎事業年度支払う一定の負担金（一般負担金）のみを公営企業が負担しており、積立金の不足等に依りて発生する。
・ 追加的な費用負担（収支差額の調整のために支払う負担金、組合脱退時の清算金等を含む）をすべて一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

(3) 賞与引当金、法定福利費引当金
・ 職員の期末手当・勤勉手当、及びそれらに係る共済費の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

4. 消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

● 予定貸借対照表に関する注記

・ 貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は1,042,771千円である。

● セグメント情報に関する注記

1. 下呂市水道事業及び簡易水道事業を運営していることから、水道事業及び簡易水道事業の2つを報告セグメントとしている。
・ 各報告セグメントの事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
水道事業	簡易水道事業以外の地区において水道水を供給する業務
簡易水道事業	萩原、小坂、下呂（一部）、金山、馬瀬地区の各地域において水道水を供給する業務

2. 報告セグメントごとの営業収益等
・ 当年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

	水道事業	簡易水道事業	合計
営業収益	248,628	371,991	620,619
営業費用	296,484	876,375	1,172,859
営業損益	△47,856	△504,384	△552,240
経常損益	△39,138	△334,047	△373,185
セグメント資産	3,263,887	7,929,271	11,193,158
セグメント負債	942,398	5,420,976	6,363,374
その他の項目			
他会計繰入金		299,542	299,542
減価償却費	123,275	426,999	550,274
固定資産増加額	43,574	182,630	226,204

(単位 千円)

● その他の注記

1. 賞与引当金の目的使用による取崩について
・ 当事業年度において、夏季分の期末手当・勤勉手当及びそれに伴う法定福利費として6,342千円を支給するため、賞与引当金3,500千円、法定福利費引当金729千円を取り崩す。

令和5年度 下呂市水道事業予算実施計画明細書

資本的収入及び支出

(単位:千円)

款	項	目	既決 予定額	補正 予定額	計	勘定科目説明		
						節	金額	附記
1.	資本的収入		490,994 (381)	△ 10,400 (0)	480,594 (381)			
	2.	負担金	16,892 (21)	△ 10,400 (0)	6,492 (21)			
		1. 負担金	16,892 (21)	△ 10,400 (0)	6,492 (21)	負担金	△ 10,400	その他〔不課税〕(簡水) △ 10,400
								計 △ 10,400

()内は仮受消費税

(単位:千円)

款	項	目	既決 予定額	補正 予定額	計	勘定科目説明		
						節	金額	附記
1.	資本的支出		615,514 (22,373)	△ 4,471 (△406)	611,043 (21,967)			
	1.	建設改良費	246,298 (22,373)	△ 4,471 (△406)	241,827 (21,967)			
		1. 改良費	221,498 (20,134)	△ 4,471 (△406)	217,027 (19,728)	委託料	△ 4,471	委託料 5,929 委託料(簡水) △ 10,400
								計 △ 4,471

()内は仮払消費税